

令和5年11月13日
北九州市子ども家庭局

「こどもまんなかアクション」

リレーシンポジウム in 北九州

こどもまんなか city 宣言

次第

1 主催者挨拶

2 ビデオメッセージ

(加藤内閣府特命担当大臣)

3 基調講演

(こども家庭庁)

4 こどもまんなか
city 宣言

5 こども大使任命

6 写真撮影

令和5年11月13日(月) 午前10時

小倉中央小学校体育館

<問い合わせ先>

子ども家庭局総務企画課

担当：村上(課長)、島田(係長) 電話：093-582-2280

北九州市の

「こどもまんなかアクション」

令和5年11月13日（月）



こどもまちなかスペース

【概要】子どもが遊び、集い、自由に過ごせるスペース(空間)を、公園や市民センター等の公共施設や、民間事業者等にも協力いただき、市内各所に展開するもの

【イメージ】

思いっきり公園



子どもが思いっきり
遊べる、憩える公園

わいわい市民センター



市民センターのホール等
を子ども専用定期的に
開放

たまりスペース



民間事業者等の協力で、
街なかに子どもや若者が
集える場所を提供

みらい政策委員会制度

【概要】市の施策にこどもの意見を反映し、提案を事業化する

①依頼

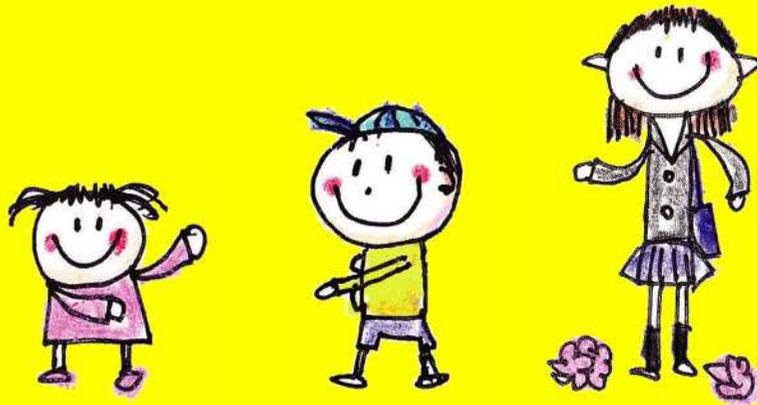
②検討

③提言

④事業化検討

みらい政策委員会

市内の小・中学生、高校生など
から選任



北九州市

アンケート
対面授業等

市長

政策提言

検討指示

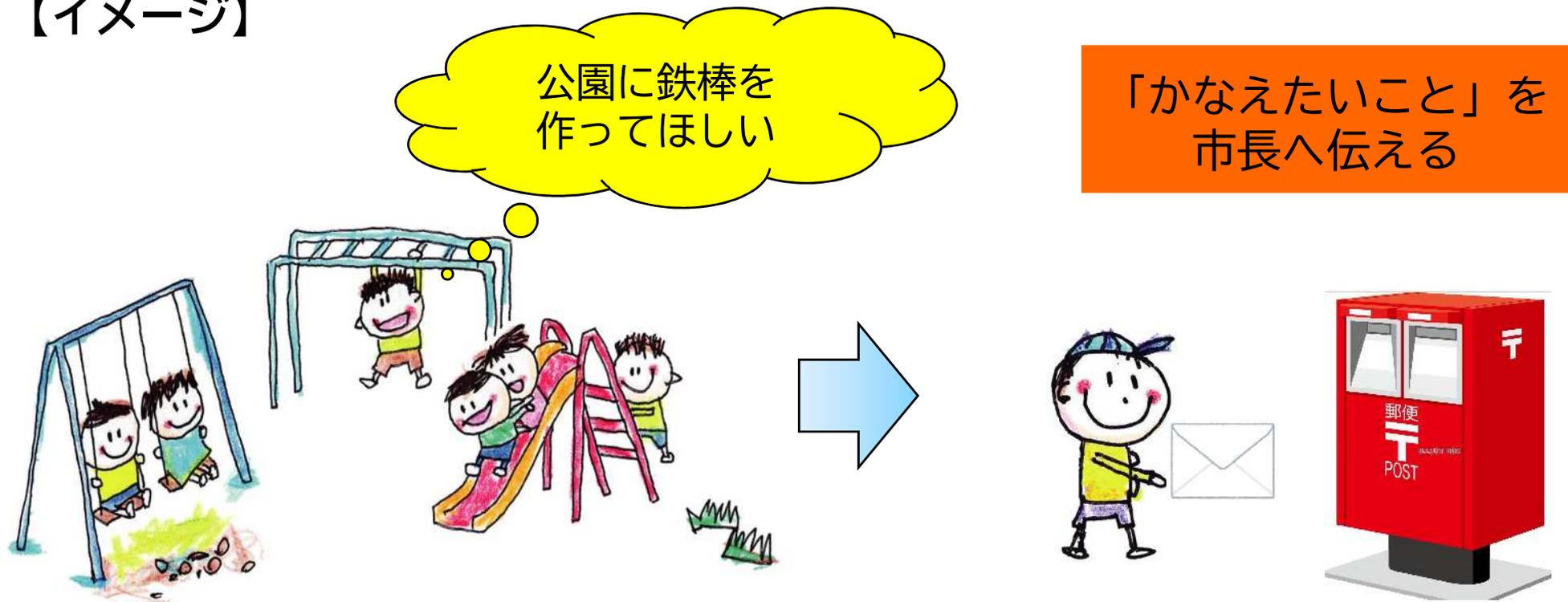
北九州市

フィードバック

かなえるポスト

【概要】 子どもから市長へ「かなえたいこと」を伝えるポストを設置し、提案を検討する仕組み

【イメージ】



こどもまんなかステッカー



【表示場所のイメージ】

レストラン

子連れの方が
利用しやすい飲食店

駐車場

小さな子連れの方の
優先駐車場

公園

こどもや子連れの方が
利用しやすい公園

こどもまんなか city 宣言 関係者アクション

主体	アクション	内容
全体	こどもまちなかスペース	子どもが遊び、集い、自由に過ごせるスペースを、公園や市民センターなどの公共施設や民間事業者等にも協力いただき、市内各所に展開
北九州市	みらい政策委員会制度	市の施策に子どもの意見を反映し、提案を事業化する仕組み
	かなえるポスト	子どもから市長へ「かなえたいこと」を伝えるポストを設置し、提案を検討する仕組み
	こどもまんなかステッカー	子連れ歓迎の飲食店や、子連れ優先駐車場などにステッカーを表示
商工会議所	こどもまんなかワークスタイル	子どもを理由に「休める」「遅れる」「帰れる」働き方を推進
	こどもの車内放置防止キャンペーン	商業施設等で、こどもの車内放置を防止するため、アナウンスを実施
市立高校	生徒の未来を全力応援	これからの時代を生きる生徒に多様な学びを提供し、時代の変化にしなやかに対応できるよう全力応援
地域 (山縣氏)	食でつながる居場所づくり	子ども食堂の更なる普及に取り組み、子どもの居場所づくりや多世代交流を推進
地域 (肝付氏)	こどもまんなか地域アクション	子どもの見守りや、子ども向け行事の開催など、地域で「こどもまんなかアクション」を実践
若者 (小野氏)	子ども・子育て自分事として考える	未来の子どもや子育てについて、若者の間で考え、調べ、行動する
キタキュウマン	こどもまんなかやってみたシリーズ	自ら「こどもまんなかやってみた」を実践し、SNSで発信